

令和6年度福島県保育士等キャリアアップ研修業務委託 質問者への回答

No.	質問事項	県回答（※記入しないでください）
1	<p>共同体とは、当法人が、当法人以外の団体と共同で保育士等キャリアアップ研修事業を行う場合のことを指しますか？</p> <p>「一つの分担業務を複数の構成員が共同して実施することのないことが、共同体協定書において明らかな者であること。」とありますが、こちらは、当法人の複数の構成員が1つの業務を共同で行うことについては問題ない、という理解でよいでしょうか。</p>	<p>貴法人が、貴法人以外の団体と共同で保育士等キャリアアップ研修事業を行うために結成した共同体のことです。</p> <p>構成員とは、共同体を構成する団体のことです。</p>
2	<p>研修の実施方法は、オンライン形式（双方向ライブ型）を基本とされているとのことですが、eラーニング（オンデマンド配信）を不可とされている理由がございましたらお教えいただけますでしょうか？</p>	<p>eラーニングとの組み合わせも可能ですが、講義形式のほか、演習やグループ討議等を組み合わせることにより、より円滑、かつ、主体的に受講者が知識や技能を修得できるよう研修を実施することが望ましいと考えております。</p>
3	<p>研修の実施回数は、各分野4回以上とすること、とございますが、1分野15時間以上の研修を、4セット以上行う（4セット以上分の日程を確保する）という理解であっておりますでしょうか？</p>	<p>1分野につき15時間以上の研修の実施を1セットとし、1分野につき4セット以上の回数の研修を実施していただきます。</p>
4	<p>集合研修（会場を設けて行う研修）は、必須でしょうか？ 必須の場合、理由をお教えいただけますでしょうか。 （通信環境が整わないために会場での受講を希望される方が昨年度も〇名程いたため、等）</p>	<p>必ず1回以上は集合研修を開催することとはしておりませんが、通信環境が整わない受講者への配慮も必要と考えております。 昨年度集合研修受講者数538名</p>
5	<p>受講生に発行する修了証は、PDFデータでの送付は可能でしょうか？</p>	<p>原本送付としております。</p>
6	<p>昨年度における、各分野の受講者数をお教えいただけますでしょうか？</p>	<p>①乳児保育531名 ②幼児保育352名 ③障害児保育385名 ④食育・アレルギー387名 ⑤保健衛生・安全対策382名 ⑥保護者支援・子育て支援426名 ⑦マネジメント247名</p>
7	<p>委託業務完了時の提出書類として、受講風景写真がありますが、こちらは各分野のオンライン研修ごとに1枚、画面キャプチャをとればよいでしょうか？</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>